

手賀沼通信(第341号)

Eメール: nittay@jcom.home.ne.jp
http://jfn.josuikai.net/semi/koyukai

http://ynitta.cocolog-nifty.com/blog/
http://tegatu2.web.fc2.com

新田良昭

今月は6月号に続くプロ野球の歴史シリーズを手賀沼通信ブログから引用しました。

手賀沼通信ブログ抜粋ープロ野球の歴史シリーズその3

プロ野球の歴史ー11 三冠王(No. 1884)(2025年3月8日)

プロ野球の打者としての最高の荣誉に「三冠王」があります。首位打者、本塁打王、打点王を同時に獲得した打者に与えられる称号です。

戦前の1938年秋のシーズンに巨人の中嶋治康がとっていますが、プロ野球が2リーグに分かれた1950年以降の三冠王は次の通りです。

年	選手名	チーム
・1965	野村克也	南海
・1973	王貞治	巨人
・1974	王貞治	巨人
・1982	落合博満	ロッテ
・1884	ブーマー	阪急
・1985	バース	阪神
・1985	落合博満	ロッテ
・1986	バース	阪神
・1986	落合博満	ロッテ
・2004	松中信彦	ダイエー
・2022	村上宗隆	ヤクルト
合計 7名		延べ 11名

事実上の三冠王第1号は南海の野村選手です。

バース選手と落合選手は2年連続でセ・パ同時に獲りました。落合選手は最多3度獲得しています。

松中選手と村上選手はともに18年ぶりの三冠

王となりました。村上選手は史上最年少の三冠王、ホームラン56本で日本人記録を塗り替えました。

プロ野球の歴史ー12 村山実と江夏豊(No. 1887)(2025年3月15日)

今回は阪神タイガースの歴史に燦然と輝く2人のピッチャーです。

村山実とは阪神で1959年から72年まで活躍し、62年と64年の2度のリーグ優勝に貢献しています。巨人の9連覇が始まる前のことでした。

1936年生まれ、関西大学を経て阪神に入団しました。全身を使って顔に闘志丸出しで投げる姿は、ヘルシンキオリンピックで金メダル3つを取った「人間機関車」と言われたザトペックに似ていることから「ザトペック投法」と言われました。

生涯防御率2.09はセ・リーグ記録となっています。

私が忘れられない記憶は、村山投手が入団した年の天覧試合で、巨人入団2年目の長嶋選手に9回裏サヨナラホームランを打たれた場面です。それ以来2人は生涯のライバルとなり、数多くの名勝負を繰返すことになりました。

引退後は野球解説者や指導者として活躍しましたが、がんのため1998年に61歳で早逝しました。

江夏豊は村山投手より12歳下の1948年生まれ、大阪学院高校卒業後1967年に阪神に入団しました。右投げの村山とサウスポーの江夏が阪神で同時に活躍したのは5年間です。

江夏は9年間阪神、南海に2年間、広島に3年間、日本ハムに3年間、西武に1年間所属しました。

1974年までは先発として、1974年から

4年間は先発とリリーフ、1978年からはクローザー専任になり、1984年に引退しました。

江夏と言えば三振奪取です。日本記録のシーズン401奪三振、オールスターでの9連続奪三振の記録があります。江夏のライバルは巨人の王でした。節目の記録となる三振を王からとる工夫をしていました。

二人の記録です。

項目	村山実	江夏豊
・勝利	222	206
・セーブ	0	193
・奪三振	2271	2987
・防御率	2.09	2.49
・先発	349	299
・完投	192	154
・完封	55	46
・最多勝利	2回	2回
・最優秀防御率	3回	1回
・最多奪三振	2回	6回
・MVP	1回	2回（両リーグ、史上初）
・沢村賞	3回	1回

1979年の広島対近鉄の日本シリーズでは「江夏の21球」というドラマが生まれました。9回裏の近鉄のノーアウト満塁の攻撃を江夏が見事に防いで広島が初日本一を獲得したのです。

村山、江夏両投手の快投は今でも忘れることはできません。

プロ野球の歴史－13 野村克也、張本勲、福本豊（NO. 1901）（2025年5月20日）

主にパリーグで活躍した野手3人を取り上げます。

野村克也は捕手として1954年高卒で南海ホークスに入団、南海で24年、ロッテで1年、西武で2年、合計27年の長い選手生活でした。南海での最後の8年間は選手兼監督で初年度には優勝も成し遂げています。

MVP 5回、ホームラン王9回、打点王7回の

パリーグ最多記録を残しています。1965年には両リーグ初の3冠王を獲得しました。

野村が選手として優れていたのは観察力と分析力でした。相手投手の特徴や癖を的確に見分けていました。また捕手としては「ささやき戦術」が有名です。多くの打者が野村の「ささやき」で惑わされていたようです。

当時パリーグはセリーグと比べて観客や関心が少なかったため、野村は選手としての活躍よりもどちらかというと後年4球団で務めた監督としての業績で有名です。今だったら、選手としての活躍がもっと注目されるでしょう。

張本勲は1959年浪華商業高校から東映フライヤーズに入団しました。東映（のち日拓、日本ハム）に17年、巨人に3年、ロッテに2年の、合計22年の現役生活でした。

通算安打3085本の記録を持っています。イチローが日米通算でこの記録を破るまでは、張本の記録が唯一3000本を超えた日本記録でした。タイ記録となる首位打者7回を獲得しています。9年連続打率3割、16度の打率3割も記録しています。

長嶋監督に請われて巨人に移籍、2度のリーグ優勝に貢献しました。

福本豊は1969年、大鉄高校、松下電器を経て阪急ブレーブスに入団しました。20年間の現役生活は阪急ブレーブスで通しました。

通算1065盗塁は1993年にMLBのリッキー・ヘンダーソンに記録更新されるまで世界記録でした。今でも世界第2位です。

盗塁王13回、シーズン106盗塁、通算115三塁打は日本記録となっています。

プロ野球の歴史－14 広島カープの躍進（NO. 1916）（2025年7月5日）

広島カープは1950年、プロ野球の球団がセ・パ両リーグに分かれたとき広島市の市民球団として誕生しました。

ほかの球団は企業がバックアップしているため、赤字を出しても補填してもらえましたが、カープにはそれがなく運営に苦労が絶えませんでした。

1951年には大洋ホエールズとの合併問題が起こったため、市民が球場で「樽募金」でお金を集めたりしました。合併は免れました。

新人獲得や補強なども思うようにいかず、球団創立の1950年から1967年まで18年連続Bクラスというセ・リーグ記録を残しています。

1967年に東洋工業（現マツダ）の社長が筆頭株主兼オーナーとなり、東洋工業がスポンサーに決まりました。球団名も広島東洋カープに変わりました。

3年連続最下位のチームを変えようと、1975年球団初の外国人監督ルーツが就任、改革に乗り出します。ユニフォームを赤に変えようとしたが、すでにその年のユニフォームが出来上がっていたため、帽子とヘルメットだけを赤に変えました。「赤ヘル軍団」の名称はこの年から始まりました。

ルーツ監督はシーズン早々の4月の対阪神戦でのトラブルで監督を辞任、古葉竹識監督に変わりました。

ルーツが残した改革や首位打者の山本浩二、鉄人衣笠祥雄、最多勝の外木場義郎、盗塁王の大下剛史らの活躍があって球団初のリーグ優勝と成りました。セ・リーグのお荷物といわれた球団が26年をかけての初優勝でした。

そして4年後の1979年には球団初の日本一になりました。上記のメンバーに加えて江夏豊、高橋慶彦などの活躍が加わりました。

広島はリーグ優勝9回、日本一3回の強豪チームに成長しました。

広島市民はほとんどがカープファンといわれ、市民と最も近い球団になっています。

私は巨人ファンですが、故郷の愛媛県に最も近い球団として、広島カープは好きな球団の一つです。

プロ野球の歴史－15 2度の長嶋監督（N.O. 1926）（2025年8月22日）

ミスタープロ野球と呼ばれた長嶋茂雄さんが亡くなったのは2025年の6月3日でした。

プロ野球の歴史で、現役プレイヤーとしての長嶋選手の活躍は書きましたが、今回は監督時代の思い出をまとめてみます。

長嶋茂雄は2回読売ジャイアンツの監督を務めています。

第1次監督時代（1975年～1980年の6年間）

- ・リーグ優勝1回
- ・1974年 最後の試合で「巨人軍は永久に不滅です」の言葉を残し引退、巨人軍監督に就任する
- ・1975年 最下位（球団初）
- ・1976年 リーグ優勝、日本シリーズは敗退
- ・1978年 オフにドラフトで阪神の指名した江川卓投手と巨人のエース小林繁投手のトレードが成立。ドラフト制度の「空白の1日」を利用したとして注目を浴びる。長嶋監督がどれほどかわったかは不明
- ・1979年 オフに地獄の伊東キャンプ 江川、西本、中畑、篠塚など若手18名が参加、徹底的にしごかれる。のちの藤田・王監督時代の中心選手となる
- ・1980年 オフに突然長嶋監督解任。6年間でリーグ優勝1回のみ、日本一なしという成績が解任の理由になったと思われる

第2次監督時代（1993年～2001年までの9年間）

- ・1992年 オフに12年間の充電期間を経て請われて巨人監督に復帰
- ・リーグ優勝3回、日本一2回
- ・1994年 中日と最終戦で同率首位、勝ったほうが優勝という戦いを制して優勝。日本シリーズにも勝って監督として初の日本一
- ・1996年 1位広島との11.5ゲーム差を追いついてリーグ優勝。長嶋監督の「メークドラマ」の言葉が有名になる
- ・2000年 リーグ優勝。パ・リーグ王監督の率いるダイエーと日本シリーズでON対決となる。名勝負の結果、巨人優勝で終わる
- ・2001年 オフに自らの決断で巨人監督を退く

選手時代もそうですが、監督になってもファンを楽しませてくれた長嶋茂雄さんでした。ありがとうございました。あらためてご冥福をお祈りいたします。

プロ野球の歴史－１６ 山本、田淵、掛布、落合（NO. １９２７）（２０２５年８月２８日）

今回は１９７０年代から１９９０年代に活躍した４人の強打者を取り上げます。山本浩二、田淵幸一、掛布雅之、落合博満の４人です。

山本浩二

山本浩二は法政大学出身、「ミスター赤ヘル」と呼ばれ広島カープ一筋でした。

１９６９年から１９８６年、１８年の現役生活でした。

- ・MVP ２回
- ・首位打者 １回
- ・ホームラン王 ４回
- ・打点王 ３回
- ・生涯打率 .290
- ・生涯ホームラン 536
- ・生涯打点 1475

大学卒で５００本以上のホームランを打った唯一の選手です。

田淵幸一

田淵幸一は山本浩二と同じ法政大学出身で同期です。良き友人同士で良きライバルでした。

藤村富美男、村山実に次いで「第３代ミスタータイガース」と呼ばれました。

１９６９年から１９７８年までは阪神タイガース、そのオフに西武ライオンズにトレードに出されました。田淵はそのトレードに不満でしたが、１９７９年から１９８４年まで西武の中心打者として活躍しました。合計１６年の現役生活でした。

- ・ホームラン王 １回
- ・生涯打率 .260
- ・生涯ホームラン 474
- ・生涯打点 1135

田淵のホームランはその距離の長さ、大きく美しい放物線を描くことから「ホームランアーチスト」と呼ばれました。

掛布雅之

掛布雅之は田淵に次いで４代目の「ミスタータイガース」です。掛布以後はミスタータイガースと呼ばれる選手は出ていません。

千葉県の習志野高校出身です。

１９７４年から１９８８年まで阪神タイガース一筋の１５年間の現役生活でした。

打撃不振のため、１９８８年、３３歳の若さで現役を引退しました。

- ・ホームラン王 ３回
- ・打点王 １回
- ・生涯打率 .292
- ・生涯ホームラン 349
- ・生涯打点 1019

掛布の活躍で有名なのは１９８５年３番バース、４番掛布、５番岡田の巨人戦バックスクリーン３連発です。そして阪神はこの年初めて日本一になりました。

落合博満

落合博満は東洋大学中退、東芝府中を経て１９７９年ロッテオリオンズ（現マリナーズ）に入団しました。

神主打法で有名です。

１９７９年から１９８６年（７年）ロッテ、１９８７年から１９９３年（７年）中日、１９９４年から１９９６年（３年）巨人、１９９７年から１９９８年（２年）日本ハム、合計２０年の現役生活でした。

- ・MVP ２回
- ・三冠王 ３回（３回は史上初）
- ・首位打者 ５回
- ・ホームラン王 ５回
- ・打点王 ５回
- ・生涯打率 .311
- ・生涯ホームラン 510
- ・生涯打点 1564

１９８７年には日本人初の１億円プレイヤーになりました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

プロ野球の歴史は、手賀沼通信ブログに２０２４年９月から書き始めました。

私が野球ファンになったのは、終戦直後からですが、プロ野球の歴史は１９５０年に２球団に分かれてからです。

今の現役の選手や監督などについては、まだ「歴史」にはなっていないのでとりあげません。今まで書いたものを順次ご紹介いたします。